

あっぱれ 優 拍手!

高校
■県高体連研究大会
優秀選手 陸上 蛸谷竜一(東京学館高)

青少年の健全育成のために

東京国際空港ゴルフ倶楽部から、チャリティーゴルフコンペの収益金 20 万円が『多古町青少年健全育成パイロット事業』に寄付されました。ありがとうございました。

多古ライオンズクラブ 創立40周年を記念して

今年で創立 40 周年を迎える『多古ライオンズクラブ』から 2 月 9 日、記念事業の一環として 30 万円が多古中学校に寄付されました。
また、これと併せて、あじさい公園の高田側駐車場には桜(ソメイヨシノ)の苗木 20 本を植樹していただきました。
地域へのご厚意ありがとうございました。



※学校名・学年は、平成 21 年 3 月までのものです。

美しい筆遣いで千葉日報社賞に

2 月 1 日、各地区の審査会で選ばれた児童・生徒が参加する『千葉県小・中・高校書き初め展覧会』が、県総合運動場体育館(千葉市)で行われました。

今大会には香取地区から 19 人が選出され、大友みなみさん(第一小 6 年 / 高根)が参加しました。保護者らが固唾をのんで見守る中、制限時間 25 分間に 3 作品を仕上げ「とても緊張しました」と話す大友さん。冬休みに 200 枚以上練習した成果が実り、千葉日報社賞に輝きました。おめでとうございます。



春の節目に「福は～内!!」



多古の妙光寺で、2 月 3 日の節分に豆まきが行われました。境内に設営された紅白の横断幕が張られた舞台から「福は～内!!」の掛け声に合わせ、勢いよく豆やお菓子などがまかれると、集まった人々は歓声を上げながら盛んに手を伸ばしていました。今年の「福」を袋にいっぱい詰め込んで、満足そうに帰る人々の姿が見られました。

おいしい豚肉をありがとう!!

多古町養豚組合から学校給食用に 20 万円分、約 235kg の豚肉をいただきました。これらの豚肉は、2 月 10 日のカレーに始まり、焼肉や肉じゃが、チンゲン菜スープなどに調理されました。

第一小では 6 年生が他学年の教室と一緒に給食を食べる『なかよし給食』の期間中で、豚肉を使った給食は大好評!! 会話も弾み、楽しくおいしい給食タイムとなりました。



キャリア教育への功績をたたえて

社会人や職業人として自立できる、正しい勤労観と職業観を身に付けた児童・生徒を育てようと、町が積極的に推進している「キャリア教育」。

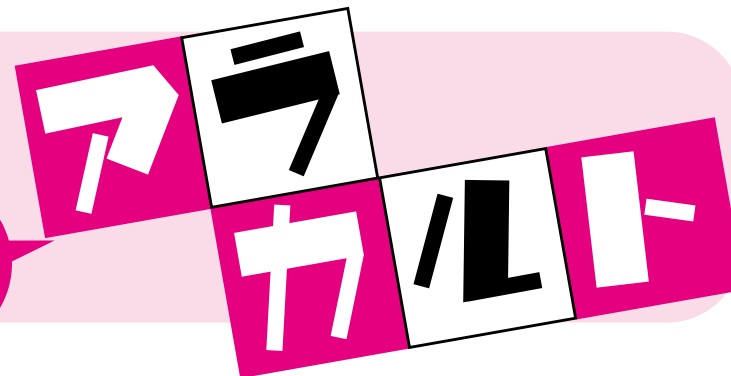
その充実・発展に対して顕著な功績が認められる団体として、児童・生徒の職場体験の受け入れなどに継続的に協力してきた『多古町商工会』が、このたび文部科学大臣表彰を受けました。

表彰状の伝達を受けた平山一男商工会長は「この表彰は、児童・生徒の受け入れなどに協力したすべての事業者を代表してのもの。今後も商工会として、町のキャリア教育の推進に協力していきたい」と語ってくれました。

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611

あんな
コト

こんな
コト



力を合わせてゴールを目指そう!!

～多古町ウォークラリー大会～

2 月 7 日、今年で 17 回目を迎える『多古町ウォークラリー大会』が開催され「子どもの部」「ファミリーの部」それぞれ 26 チームずつ、合計 256 人が参加しました。

この大会は、交差点や目印などが書かれた「コマ図」を頼りにチーム全員でコースを推理し、チェックポイントなどで出題されるクイズを解きながらゴールを目指すというものです。

今年の舞台は中村小学校を発着点とする中地区。冒険気分を満喫しながら日本寺や六所神社などを巡った各チームの皆さんは、コース途中の休憩所で用意された熱々の豚汁を味わうなど、楽しい一日を過ごしました。



【子どもの部 優勝】
ウィーウィー流星群



【ファミリーの部 優勝】
リュックザック

国際社会で通用する 人材育成を

2 月 14 日、コミュニティプラザ多目的ホールを会場に『多古町生涯学習文化講演会』が開催され、240 人が参加しました。

講師は多古(切通)出身で、三井住友海上グループホールディングス(株)などで取締役を務め、土佐礼子選手や渋井陽子選手などが所属する三井住友海上女子陸上競技部の部長でもある市原等さん。

「激動の金融情勢と世界に通用する人材育成」と題して、このたびの世界的な金融危機の特徴や、国際社会で通用する人材育成の重要性等について、土佐選手や渋井選手など世界で活躍するスポーツ選手の話を変えながら、丁寧に分かりやすく解説しました。

また、講演に先立ってコーラスグループ「歌はともだち」の皆さんが美しい歌声を披露。講演会に花を添えました。



【おわび】広報たこ 3 月号 10 ページに掲載された多古中の鈴木真衣さんは 2 年生ではなく 1 年生でした。おわびして訂正します。